

第六次白石市総合計画・地域づくり計画【大平地区計画(令和8年度～令和12年度)】

テーマ:豊かな暮らしをささえる環境とコミュニティのあるまち大平

基本方針	具体的な取り組みの方向性	事業実施年度					備考
		R8	R9	R10	R11	R12	
1. インフラ整備が進んでいっても、豊かな田園風景を守りつづけるコミュニティをつくっていきます。	① 農地や里山を安心して活用できる取り組み(有害鳥獣対策含む)を進める。		▶				
	② 道路美化や道の駅周辺に整備される公園の利活用など、住環境の保全・充実に取り組む。	▶					重点施策
	③ 生活インフラの格差解消を進める。	▶					
2. すべての世代が、地域活動に積極的に参加できる多彩な場・機会のあるまちにしていきます。	① 既存の組織・役職について役割・重複を整理し、幅広い住民が参画できる自治の仕組みに再編する。	▶					重点施策
	② 誰もが楽しめる工夫を施した活動を増やし、SNSの活用などにより住民向けの情報発信をより充実させる。	▶					
3. 子どもたちの声・息づかいが至るところで感じられ、若者が定着するまちにしていきます。	① 魅力ある地域をめざして、公民館や道の駅、地区集会場を活用した子育て支援の取り組みを増やす。		▶				
	② 子ども・若者たちが企画を考える場を積極的に設け、それらの実現を後押しする。	▶					重点施策
4. 高齢者が健康でいきいきと暮らしつづけられるまちにいきます。	① 身近なところで集い、楽しく過ごせる場や機会を増やしていく。		▶				
	② 移動が困難な人への支援や健康相談などが身近でできる取り組みを進める。				▶		